

一般国道158号

ちゅうぶじゅうかん

中部縦貫自動車道

たかやまきよみ

高山清見道路

(道路事業)

説明資料

平成28年9月30日

中部地方整備局
高山国道事務所

目 次

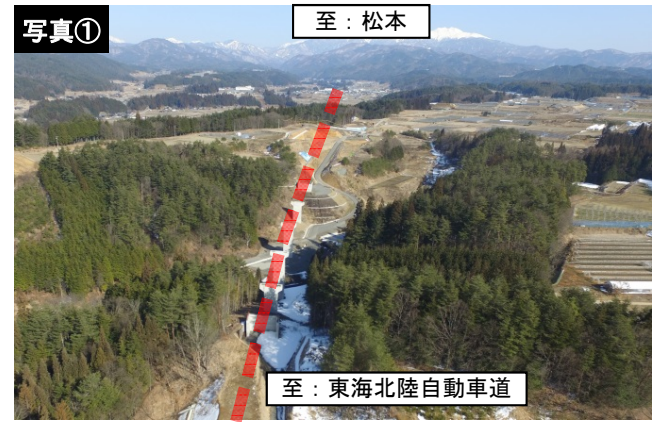
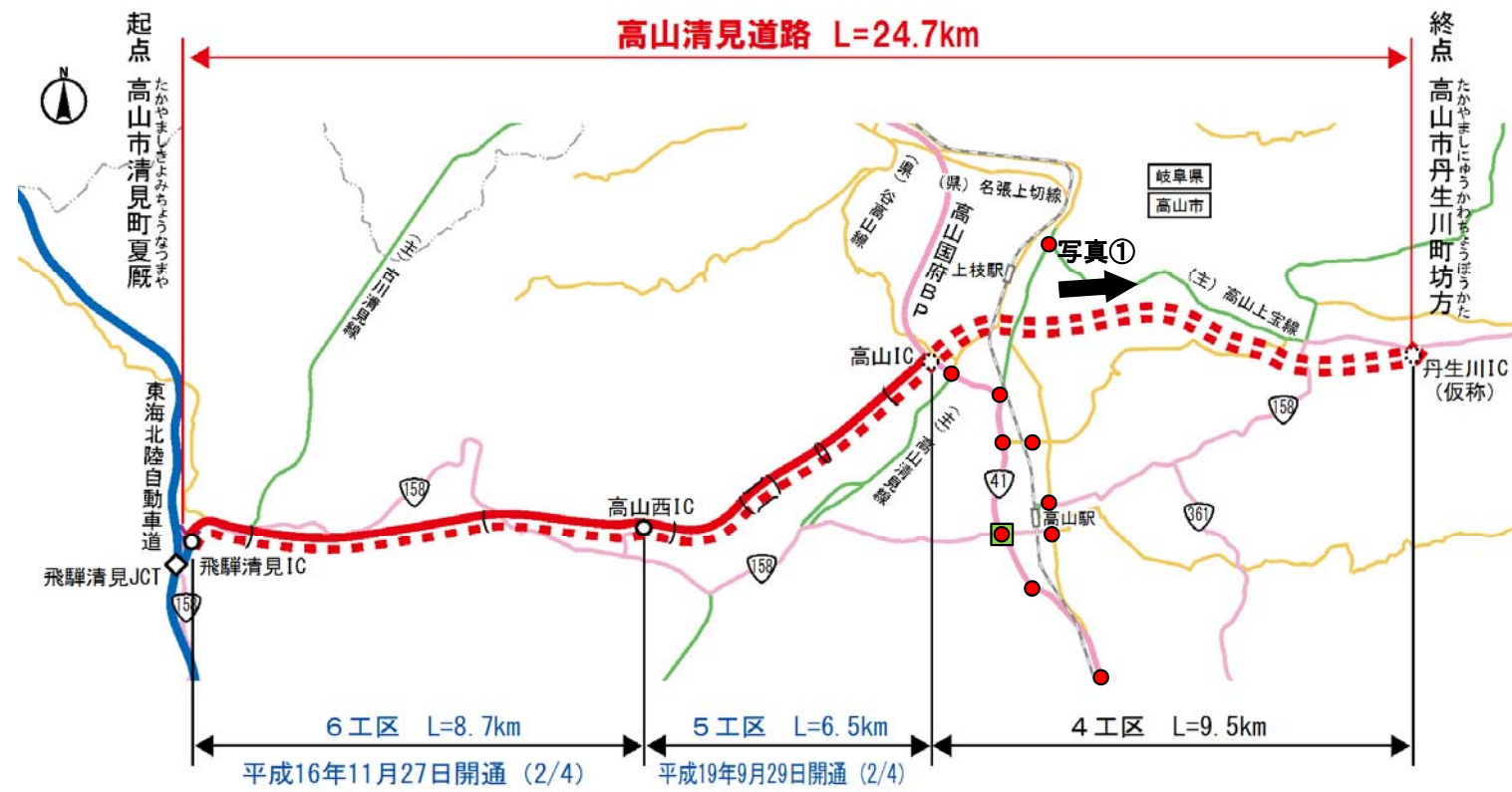
1. 一般国道158号中部縦貫自動車道高山清見道路の事業概要	
(1)事業目的	P 1
(2)計画概要	P 2
2. 評価の視点	
(1)事業の必要性等に関する視点	P 3
①高速アクセス性の向上(観光の周遊性向上)	P 3
②交通渋滞の緩和	P 3
③救急医療活動の支援	P 3
④ストック効果事例(観光産業の支援)	P 4
3. 事業の進捗及び見込みの視点	P 5
4. 県・政令市への意見聴取結果	P 5
5. 対応方針(原案)	P 5

1. 一般国道158号中部縦貫自動車道高山清見道路の事業概要

(1) 事業目的

一般国道158号中部縦貫自動車道は、長野県松本市を起点とし、岐阜県高山市の主要都市を経て、福井県福井市に至る延長約160kmの高規格幹線道路です。
 高山清見道路は、岐阜県高山市清見町夏厩から岐阜県高山市丹生川町坊方に至る延長約24.7kmの道路であり、高速アクセス性の向上（観光の周遊性向上）や並行する国道158号現道の交通渋滞の緩和、救急医療活動の支援を目的に計画された道路です。

高山清見道路の全体位置図



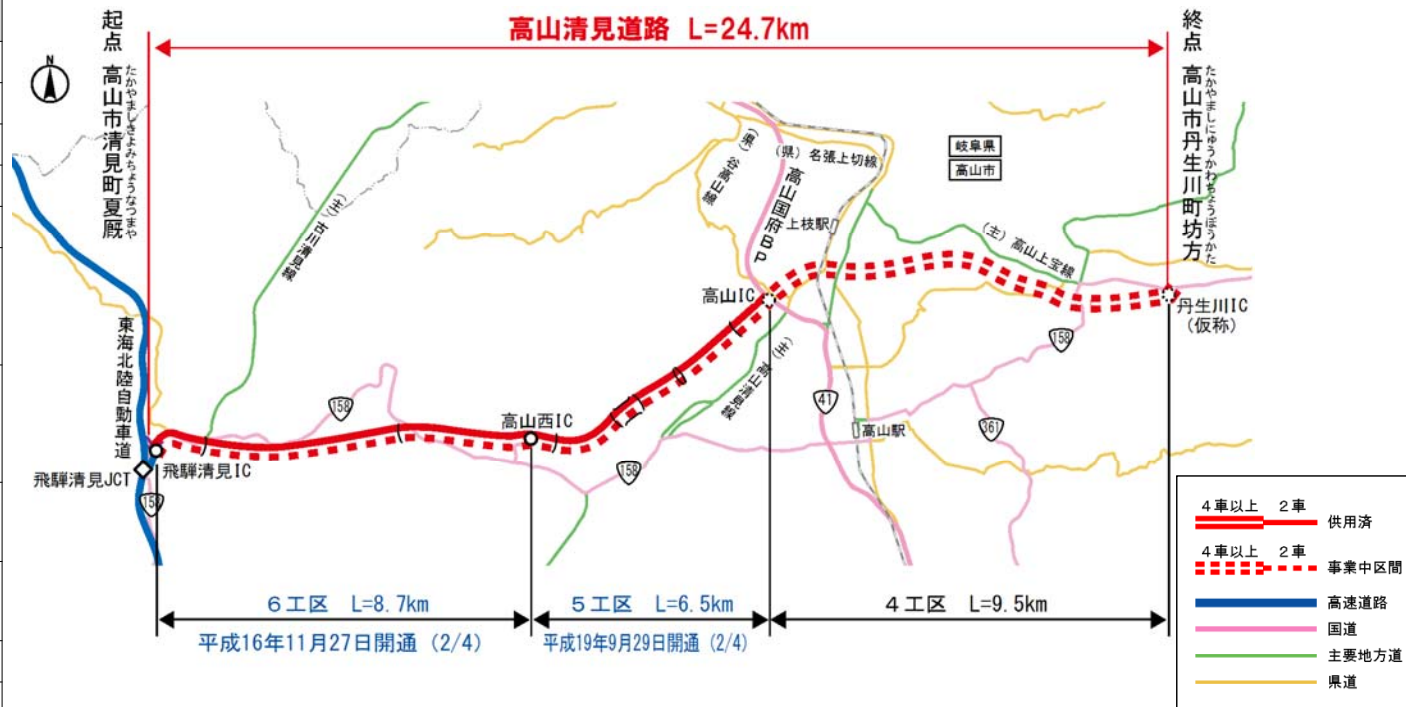
4車以上 2車	供用済	● 主要渋滞箇所
4車以上 2車	事業中区間	■ 事故危険区間
—	高速道路	—
—	国道	—
—	主要地方道	—
—	県道	—

1. 一般国道158号中部縦貫自動車道高山清見道路の事業概要

(2) 計画概要

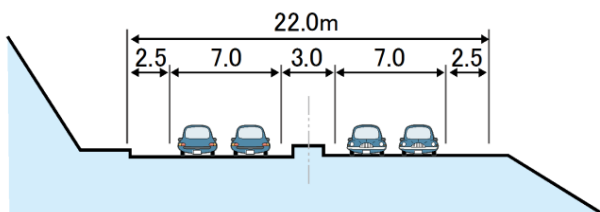
たかやまきよみ ひだきよみ たかやま
 ■高山清見道路は、平成4年度に事業化し、平成19年度迄に飛騨清見IC～高山IC間(延長15.2km)を暫定2車線で開通しています。

事業名	一般国道158号 高山清見道路
道路規格	第1種第3級
設計速度	80 km/h
車線数	完成4車線
都市計画決定	平成3年度
事業化	平成4年度
用地着手年度	6工区：平成6年度 5工区：平成10年度 4工区：平成24年度
工事着手年度	6工区：平成8年度 5工区：平成14年度 4工区：平成25年度
延長 (平成27年度末)	24.7 km (15.2km暫定2車線開通済)
前回の再評価	平成25年度 (指摘事項なし：継続)
全体事業費	2,203億円
B/C	1.4(H25再評価時)

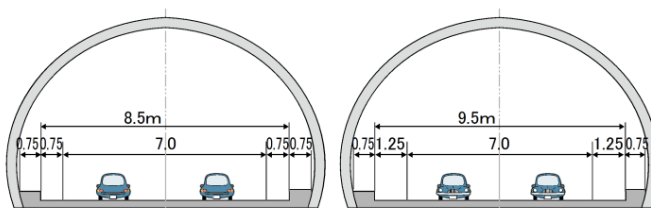


標準断面

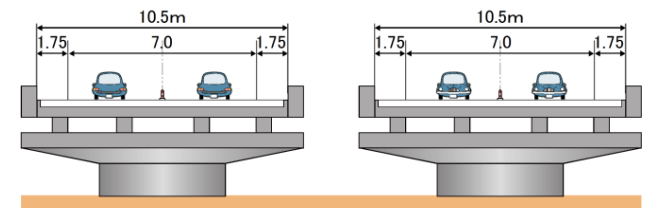
【土工部】



【トンネル部】



【高架部】



2. 評価の視点【事業の必要性に関する視点】

① 高速アクセス性の向上(観光の周遊性向上)

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

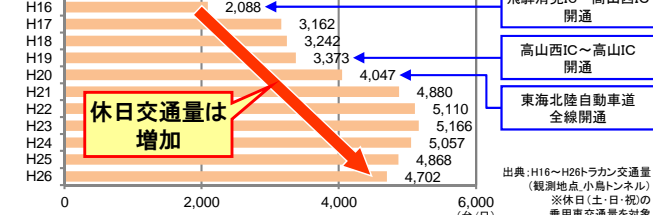
- 飛騨地域では、広域ネットワークが順次整備され、高山清見道路の休日交通量は増加。
- 飛騨地域は、全国有数の観光名所が点在しているが、高山東部方面等への広域ネットワークが不足。

2) 事業の投資効果

- 高山清見道路の整備により、高山東部方面等へのアクセス性が向上し、観光の周遊性向上に期待。

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

＜高山清見道路の休日交通量の推移＞

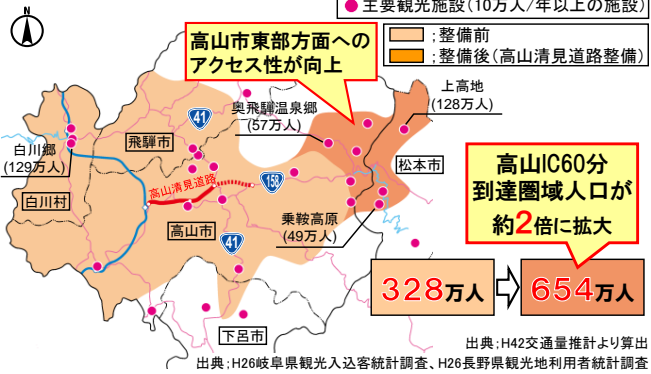


＜飛騨地域の広域ネットワーク＞



2) 事業の投資効果

＜高山ICからの60分到達圏域人口＞



② 交通渋滞の緩和

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

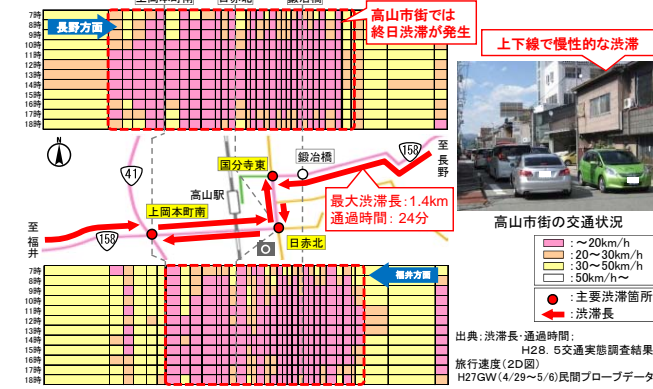
- 高山市街の国道158号では、3箇所の主要渋滞箇所(上岡本町南、日赤北、国分寺東)が存在。
- 特に、観光期における渋滞は顕著であり、国分寺東交差点では、最大渋滞長は1.4km、通過時間約24分に達している。

2) 事業の投資効果

- 高山清見道路の整備により、高山市街地を通過する交通が高山清見道路へ転換し、市街地の渋滞緩和に期待。

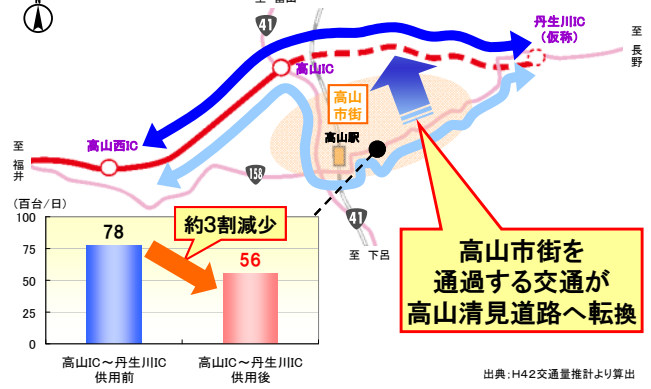
1) 事業を巡る社会情勢等の変化

＜観光期における一般国道158号高山市街地の渋滞状況＞



2) 事業の投資効果

＜国道158号から高山清見道路への交通転換＞



③ 救急医療活動の支援

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

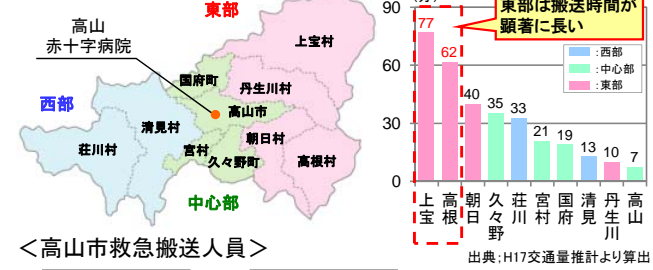
- 高山市では、救急搬送人員が経年的に増加しており、特に上宝、朝日等の高山市東部では、第三次救急医療施設(高山赤十字病院)への所要時間が1時間以上を要する。

2) 事業の投資効果

- 高山清見道路の整備により、第三次救急医療施設(高山赤十字病院)への60分圏域が拡大。

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

＜高山赤十字病院への高山市旧市町村別搬送時間＞



＜高山市救急搬送人員＞



2) 事業の投資効果

＜高山赤十字病院への60分到達圏域人口＞



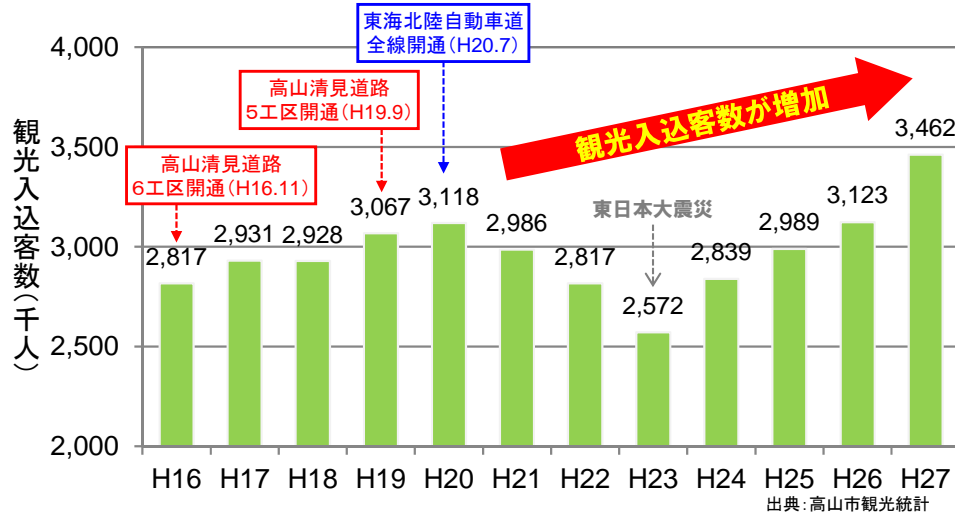
2. 評価の視点【事業の必要性に関する視点】

④ストック効果事例(観光産業の支援)

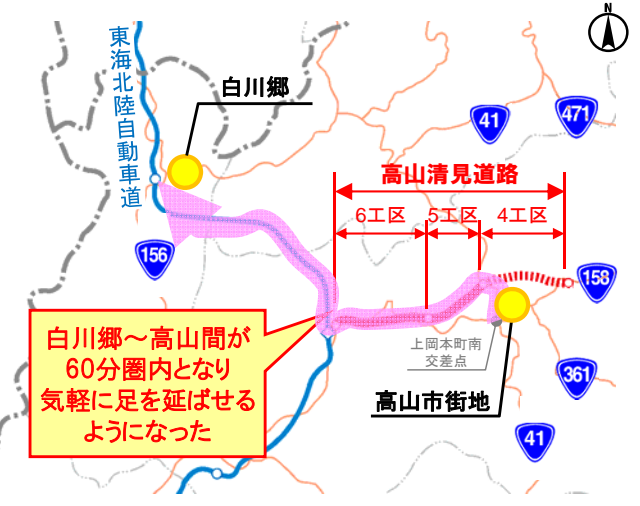
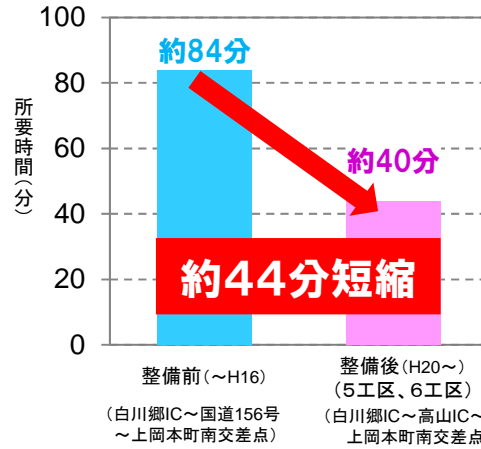
- 平成19年度に高山清見道路(飛騨清見IC~高山IC間)が整備され、高山市の観光客が増加。
- 東海地方と北陸地方を結ぶネットワークの整備により、高速バスの便数・利用者が大幅に増加。

■高山清見道路および東海北陸自動車道の開通における観光客数の増加

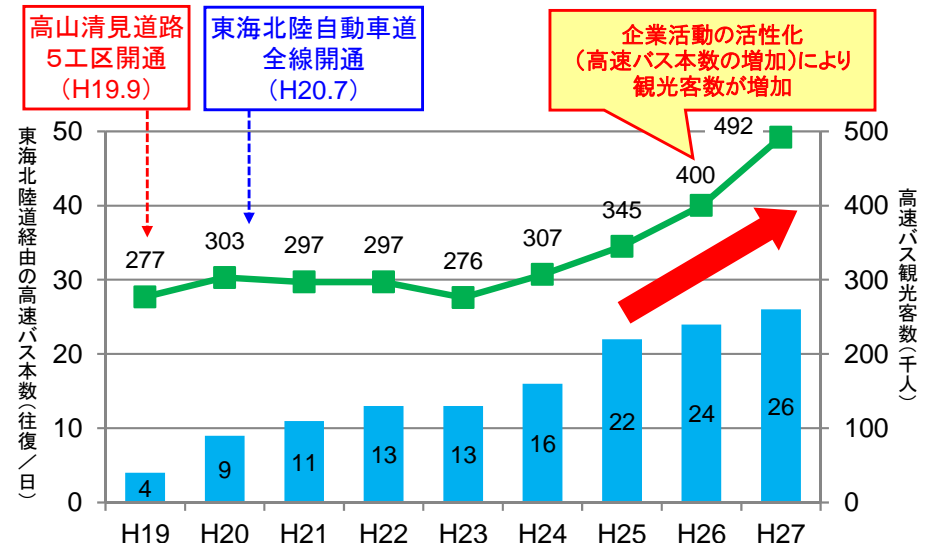
高山市街地(旧高山市)の観光入込客数の推移



白川郷~高山市街地間の所要時間



■高山清見道路および東海北陸自動車道の開通における高速バス本数と高速バス観光客数の推移



(撮影日: 平成26年8月)

観光期の高山市古い町並み状況

3. 事業の進捗及び見込みの視点

1) 事業の進捗状況

- 事業進捗率は**50%**、用地取得率は**98%**に至っています。(平成27年度末)
(参考) 前回評価時: 事業進捗率は**44%**、用地取得率は**79%**(平成24年度末)

2) 事業の進捗の見込みの視点

- 高山市上切町から高山市丹生川町坊方(延長9.5km)は、早期開通に向けて用地買収及び工事を推進します。

4. 県・政令市への意見聴取結果

■ 岐阜県の意見

対応方針(原案)のとおり、事業の継続について異存ありません。
なお、事業費については、最新技術の活用も含めて、徹底した縮減をお願いします。

5. 対応方針(原案)

- 一般国道158号中部縦貫自動車道高山清見道路の事業を継続する。